

新製品

多目的用小型アーク溶接ロボット NAVI-21MP

機器・オプト事業部 機器部 設計・製造グループ 課長 伊東 宗俊

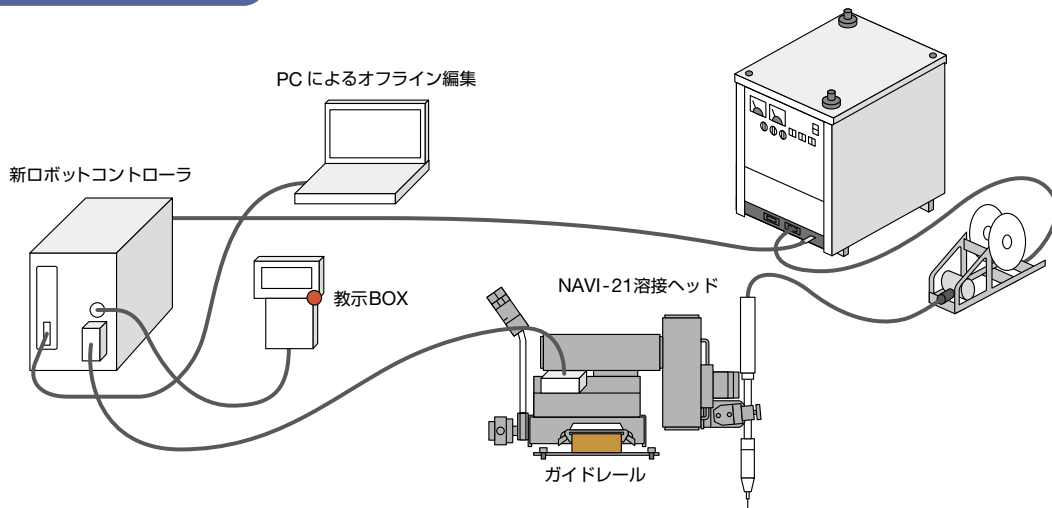
特長

- 標準タイプの NAVI-21 の特長を継承しつつ連続多層盛溶接にも対応
- 溶接位置に応じて溶接施工条件を自動的に変更することができるのでパイプの全姿勢溶接などに適しています
- ギャップの変動に対しても溶接線の教示の際に補正値を入力することによりウィービング幅や溶接速度を自動修正することができます
- 単振動から台形ウィービングまで自由に設定することができます
- 溶接施工条件は操作ペンダントもしくはオフラインパソコンで入力することができます (電流、電圧、溶接速度、条件変更位置、ウィービング条件など)
- パイプ溶接の場合、パイプ径とレール径を設定するとパイプ表面での溶接速度に自動的に変換
- 制御装置を購入すればお手持ちの NAVI-21 ロボット本体を使えます

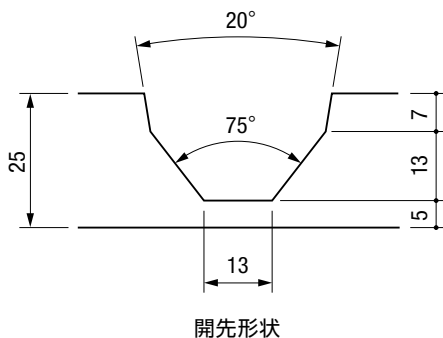
用途

造船、橋梁、圧力容器、プラントなどの全姿勢溶接や曲面溶接

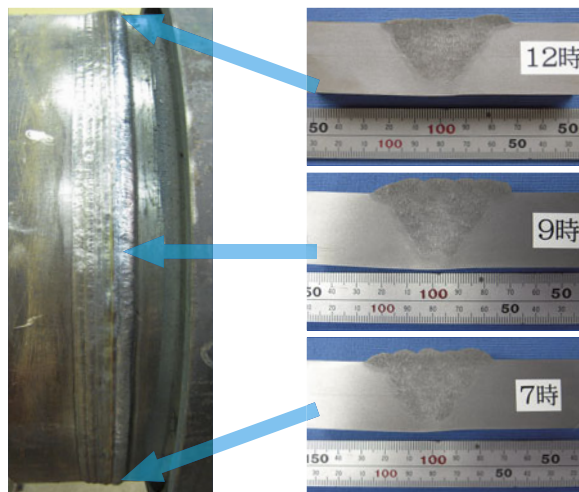
全体構成図



ビード外観と断面マクロ例



ワイヤ: SF-1A Φ1.2mm
 シールドガス: Ar80% +CO₂ 20%
 前提: 初層は、Tig 溶接で行います



全姿勢溶接ビード外観

断面マクロ写真